

No. 19 Sさん	24歳（男性）
I. 前就労期（学歴、職歴、生活習慣、対人行動、気持ち）	
<ul style="list-style-type: none"> 中学1年までは地元で育つ。中学1年のときに父親の転職で移住し父子家庭で生活。 その後傷害事件問題があり、地元に戻り、卒業。 実家は代々の社長。父親は厳しく、強い体罰も多かった。母親は離婚で別離。姉二人。 中学卒業後は、父親の紹介で工場に勤務。以降、父親と二人暮らし。そこでは上司に無理な仕事をさせられ不満。抗議するも変わらず、「このままでは殴ってしまう」と父に言い辞める。 16歳の秋にも工場で働くが、正月休みに友人と遊んでいるうちに面倒になりやめてしまう。 	
II. 未就労期（きっかけ、生活習慣、対人行動、気持ち、継続要因）	
<ul style="list-style-type: none"> その後就職の面接には行くが、面接の場で「上から」言われ怒って口論になることが度々。 その後17歳のころ、パニック発作を体験するようになり、家から出られなくなる。 昼夜逆転の生活。「いい」友達とは電話で話したり、家に来てくれたりして会っていた。 18歳ころから徐々に外に出られるように自分で挑戦して少しずつ出られるようになる。 	
III. 被支援期（きっかけ、支援内容とその長短、影響や変化、気持ち）	
<ul style="list-style-type: none"> 25歳時、父親が倒れ実家に。自立塾は親戚から勧められて。「うるさい」ので行くことに。 パニック発作についても相談し、病院にかかりながら塾生活を送る。その後は改善。 他の塾生たちと仲良くなろうと話かけるがかみ合わず。スタッフと話すことがほとんど。 良かった点は、資格が取れた点。特にパソコンの勉強は楽しかった。武術活動が発散できた。 改善点は、全体的に「甘い」「ゆるい」点。15時に日程が終わるのがいいのか疑問。 	
IV. 現在（就労のきっかけ、気持ち、成長可能性、今後の考え方）	
<ul style="list-style-type: none"> 自立塾関連の紹介で、近県の工場にて勤務。現在は会社の寮で卒塾生と生活（部屋は別）。 平日は仕事で遅くなる。遅刻は多い。上司とは飲みに行ったり、よくしてもらっている。 自己の長所は「負けず嫌い」。ビビッて後悔しないようにと言いたいことは言う。大人になりたい、認められたい、という思いは強い。仕事ができるようになって、地元に戻りたい。 	